

平成 22 年度当初予算における未来まちづくり推進枠予算要求の内容と査定結果について

- ◆ 積極的に財政情報の公開を推進していくため、未来まちづくり推進枠の予算要求内容、査定結果、査定理由について公開します。
- ◆ 未来まちづくり推進枠の査定においては、財政の非常事態が続く現状を踏まえ、「選択と集中」を徹底し、採択する事業を厳選するとともに、その経費についても精査を重ねました。
- ◆ 査定結果や査定理由については、以下のとおりです。

1 「予算措置を講じたもの」

この一覧表は、未来まちづくり推進枠を活用して予算措置を講じた事業を掲載したものです。なお、査定内容については、次のとおりに類型化して記載しています。

- 要求どおり : 所管局区の要求どおりとしたもの
- 積算内容精査 : 既存事業の実績等を踏まえ、所要額の精査を行ったもの
- 事業内容精査 : 事業手法、実施時期・箇所等事業内容の精査を行ったもの

2 「予算措置を見送ったもの」

この一覧表は、事業実施の意義は認められるものの、「検討が必要な事項」欄に記載した課題があるため、財政非常事態の下では、限られた財源を他の事業に振り向けざるを得ず、未来まちづくり推進枠での予算措置を見送った事業を掲載したものです。なお、「検討が必要な事項」欄は、次のとおりに類型化して記載しています。

- 公民等役割分担の検討
- 既存施策との整合性検討
- 事業内容・実施手法の検討
- 後年度財政負担の検討